



ヨーロッパを御社のお手元に	p.	3
ヨーロッパ市場への理想的な玄関口	p.	
オーダーメイドソリューションのための専用インフラ	p.	10
高い技能を持った多言語人材	р.	14
スマートで革新的な物流 - 将来に向けた取り組み	p. <sup>1</sup>	16
迅速かつ簡便な輸入、トランジット、輸出手続き	p. <sup>1</sup>	18
ロジスティクス業界のグローバル企業群	p. <sup>1</sup>	19
ご提供するサポート	p. 2	22

## 目 次

## ヨーロッパを御社のお手元に

デジタル化と新たなテクノロジーの到来により、需要と生産のグローバル化が世界中で物流の課題を増大させています。

国境を越えてグローバルにオペレーションを行う企業にとっては、 効率的且つ時間対・費用対効果の高いサプライチェーンマネジメントソリューションへのアクセスを持つか否かが、成功を左右する主要な要因となりました。

ヨーロッパの中心に位置するルクセンブルクの持つ、オープンで革新的な輸出主導型経済は、グローバル企業がヨーロッパ内およびヨーロッパ発着の業務を円滑に行っていく上で、数多くの戦略的メリットを提供しています。

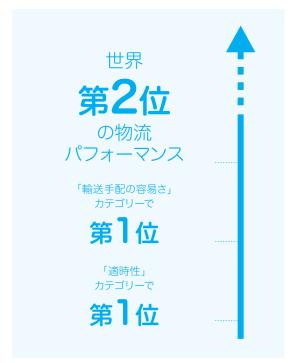
ルクセンブルクは過去10年以上の間、付加価値の高い物流活動(3PLや4PLなど)を行う事で、ヨーロッパにおける大陸間輸送やマルチモーダル輸送の物流拠点として、その地位を強化し続けてきました。

当国の物流セクターでは、特殊な取り扱いや保管ソリューションが 必要な商品に焦点を当てた、マルチプロダクト特化戦略を実施して います。

ルクセンブルクの物流ハブでは、医療・医薬品専門の取り扱いセンターの設立や、貴重品を取り扱うセキュリティの厳重なフリーポートの設置などにより、サービスの強化が行われてきました。

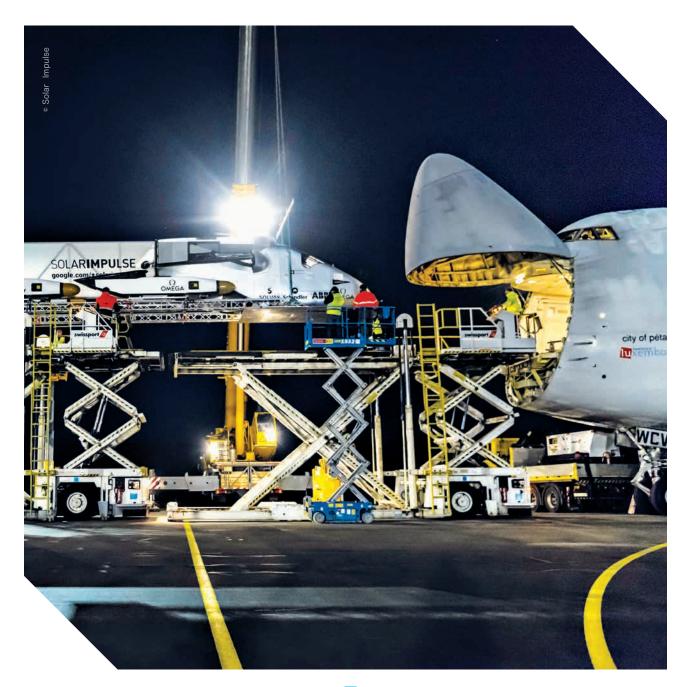
現在、これらすべての努力が実を結び、ルクセンブルクは世界銀行による「Logistics Performance index 2016」で第2位に輝き、世界中にその名を知られています。

ルクセンブルクが際立った存在となっている理由は、独自の強みを 併せ持っているという事実にあります。



出典: 世界銀行「Logistics Performance index 2016」





## ヨーロッパにおける理想的な物流の玄関口

#### 全ての大陸をつなぐ航空便

ルクセンブルク国際空港はヨーロッパでも屈指の貨物輸送空港の一つで、ヨーロッパ最大手の貨物航空会社であるカーゴルクス航空の拠点でもあります。カーゴルクス航空に加え、チャイナエアライン、エミレーツ航空、シルクウェイ航空、アトラス航空、カタール航空などの貨物航空会社のグローバルネットワークと、ルクセンブルクを管理拠点とするパナルピナ社の空輸ネットワークが、日々あらゆる大陸の多くの目的地を結び付けています。

ルクセンブルク空港の貨物センターは、年間100万トンの貨物を取り扱い高品質なサービスを提供しています。最新の優れた設備を備えた航空貨物取扱施設を持つルクスエアーカーゴ社が提供する、安全・効率的かつ迅速なグランドハンドリングにより、ワイドボディの貨物輸送航空機の荷下ろしや通関手続きを、記録的なスピードで行う事を可能にします。その後わずか数分の内に、トラックは道路網に入り、ヨーロッパの各都市に24時間以内に到着します。

## ヨーロッパで 6番目に大きい 航空貨物プラットフォーム

出典: Luxairport

## 350メートル

ルクセンブルク空港の中で、最も遠くの駐機場から貨物センター までの距離=滑走路上の待機時間が極端に短い

#### 特殊貨物の専門技能

- ・医薬品適正流通基準(GDP)認定の医療・医薬品センター
- ・生鮮品取り扱いのための温度管理環境
- ・ 専属獣医による検査も行える、専用特別ライブアニマルステーション
- ・危険品専用エリア
- ・特別な大型貨物取扱施設
- ・真空冷却器による生花取り扱い







#### ルクセンブルク空港:鍵となる強み

- ・航空貨物に特化した国際空港
- ・混雑のない空港と発着枠
- ・滑走路大きさ:4000 x 60 メートル、CAT III-b オペレーション
- ・取扱いキャパシティ:100万トン(さらなる拡張準備中)
- · B747-8型機体まで適応
- ・8機分のフレーター専用荷扱いポジション(さらに4機分のポジションを開発中)
- ・短い移動距離
- ・最短の航空機折り返し時間(満載のB747型フレーターで120分)
- ・85,500㎡のカーゴセンター
- ・113のトラックドックと十分なパーキングスペース
- ・航空機からトラックまでの距離:108メートル
- ・短時間の貨物トランジットタイム(平均8時間)
- ・全ヨーロッパへの高速道路に直結
- · 品質認証:ISAGO, TAPA, SMS, GDP, ISO14024





#### ヨーロッパの主要港とトルコ物流拠点への広大な玄関ロ

北海、バルト海、イベリア半島、地中海、トルコおよびその他EUの主要な物流拠点へは、信頼性が高く定期運行のある複合鉄道コネクションがCFLマルチモーダル社により提供されています。

それに加えて、新しくヨーロッパを通るルートと中国行きのルートも計画されています。南北や東西に渡る主要な鉄道と自動車道が交わる位置にあるルクセンブルクは、ヨーロッパの消費者市場への簡便かつ混雑のないアクセスを提供しています。

EUのGDPの60%を

カバーするエリアに、一日のトラック移動で到達できます。

ルクセンブルクの複合一貫輸送ターミナル(コンテナターミナルと ピギーバック輸送用鉄道路線プラットフォーム)は、CFLマルチモ ーダル社によって管理されています。

同社はアントワープ、Le Boulou、Lodz、リヨン、トリエステ、トルコ、 Zeebrugge行きの直行複合列車を運行しており、コンテナやトレーラー(クレーンで運べる物とそうでない物を含む)の効率的な複合輸送ネットワークを提供しています。

またCFLマルチモーダル社は、倉庫保管、クロスドッキング、輸送試験、貨物輸送(空、海、鉄道、道路)、トラック輸送(FTL、LTL、混載便、配送)、通関手続きなど、あらゆる物流サービスを提供しています。同社の得意分野はカスタマイズされた物流ソリューションの設計です。

#### ルクセンブルクと南フランス間のピギーバック輸送用鉄道路線

ピギーバック輸送用鉄道路線により、ロリーレール社はマルチモーダル輸送の革新的なソリューションを提供しています。

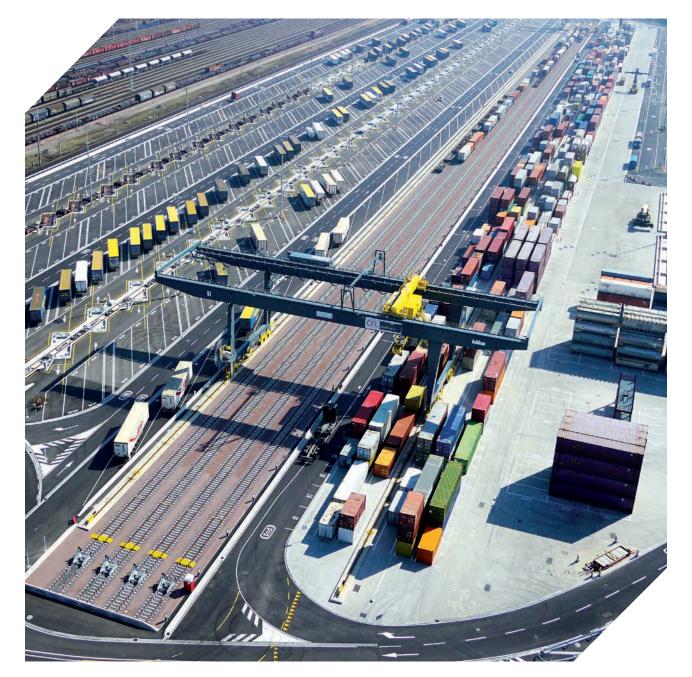
同社はルクセンブルクと南フランス・スペイン間で、切り離し済みの標準型セミトレーラーのピギーバック輸送サービスを運営しています。

この革新的な複合輸送ソリューションにより、セミトレーラーを 1,000km以上の距離にわたって確実に輸送できます。現在欧州内 の新ルートも計画されており、完成すればロリーレール社の輸送メ ニューは更に充実します。

#### 重量貨物、ばら積み貨物輸送を取り扱う内陸港

内陸航行は競争力があり、効率的で環境に優しい輸送方法です。鉄道・道路につながっているメルテール河川港では、他の内陸港や北海の港へ水路中心の複合輸送(例:沿岸航行船による輸送など)や倉庫保管サービスを提供しています。

この河港は主にコンテナおよび鋼や鉄、石油製品、建築資材、肥料や重量コンクリート素材などの、バルクカーゴの発送・受取のために使用されています。







## オーダーメイドソリューションのための 専用インフラ

#### ロジスティクスパーク

ユーロハブセンターとユーロハブサウスという2つのロジスティクスパークは、空港、マルチモーダル鉄道・トラックターミナル、内陸河川港へのアクセスが容易な立地にあり、保有または貸し倉庫施設のための不動産に関わるソリューショを提供しています。

この2つのロジスティクスパークは、両方ともヨーロッパの主要な 自動車道に直接アクセスでき、付加価値のある物流オペレーション に特化しています。

日本のロボット製造メーカーであるファナックは、欧州カスタマイゼーション兼配送センターをユーロハブセンター・ロジスティクスパーク内に設立しました。

欧州の中央集約型の製品カスタマイゼーションに最適な立 地の分析・検証を行い、ヨーロッパの中央に位置する立地 優位性と顧客の場所、貨物量、人件費や倉庫費などのファ クターのバランスの良さを理由に、ルクセンブルクこそが理 想的なソリューションであるという結論を下しました。

マスターバッチ(樹脂用着色剤)製造会社のAmpacet Europe社は2015年5月、ヨーロッパ配送センターをユーロハブサウス・ロジスティクスパーク内に設立しました。同センターをルクセンブルクに設立することで、Ampacet グループは業務運営の信頼性と効率性を向上させることができます。





#### 医療・医薬品センター

医療・医薬品の取り扱いには特別な注意が必要です。規制増加に伴い、温度管理の必要な貨物に対して信頼性が高く効率的なハンドリングを行う必要性が高まっています。それらのニーズに対応するため、空港貨物センター内に専用の医療・医薬品センターが設立されました。

3,000㎡の敷地を持つこの専門センターには、温度が異なる2つの ゾーンが設けられています。 $2^{\circ}$ C~ $8^{\circ}$ Cに設定されたゾーンが818 ㎡、 $15^{\circ}$ C~ $25^{\circ}$ Cに設定されたゾーンが1,600㎡です。それ以外に も、 $2^{\circ}$ Cから $25^{\circ}$ Cまで温度管理可能なULD70機の保管スペースが あり、常時温度をモニタリングしています。

このようにして、この専門センターでは、ヒト用医薬品に対するWHO、IATA、EUの医薬品適正流通基準(GDP)ガイドラインの要件をすべて満たしています。

#### 医薬品適正流通基準(GDP)認定の先駆者

この活動を更に後押しするため、2014年、ルクセンブルクは最新のEU GDPガイドラインに準じたGDP完全準拠資格認定を受けた、世界初の航空輸送の玄関口となりました。

ルクセンブルクを拠点とする数多くのGDP完全準拠認定を受けた物流サービス提供会社(Arthur Welter社、Bolloré Logistics 社、DBシェンカー社、Expeditors社、キューネ・アンド・ナーゲル社、パナルピナ社、Wallenborn社)と並び、カーゴルクス航空とルクスエアカーゴ社も、世界で初めてGDP認証を獲得した貨物航空会社、エアポートハンドリング会社となりました。

それに加え、ルクセンブルクは、エンドツーエンドでGDP認証に完全準拠した医療・医薬品用の輸送レーンを、香港や上海との間に整備することで新たな境地を切り開こうとしています。

ルクセンブルク空港ー香港エアカーゴターミナルズ社、およびルクセンブルク空港ーイースタンエアロジスティクス社の間でそれぞれ合意の覚書が取り交わされています。最終的には、ルクセンブルク空港と香港・上海間で行われる全てのヘルスケア関連輸送において、GDP認証基準を適用する事を目的にしています。

+25%

ルクスエアーカーゴ社が取り扱った温度管理の必要な貨物の量は、2014年から2016年までの間に24,400トンから30,000トンまで増加しました。



#### フリーポート・ルクセンブルク

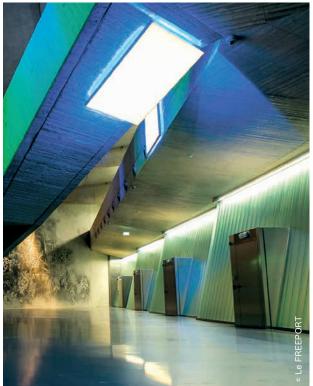
ルクセンブルク空港の貨物センターの隣に位置するフリーポート・ルクセンブルクは絵画、高級ワイン、貴金属、コレクターズアイテムなどの貴重品の保管、取り扱い、取引専門の複合サービスプラットフォームです。

この最先端の施設では、最高レベルのセキュリティ、温湿度を管理 した保管コンディション、安全かつ確実な保管を行うための最新テクノロジー機能を提供しています。

フリーポート・ルクセンブルクは税関の監督の下で運営されており、認可を受けたフリーポートオペレーターを通さなければフリーポートへ物品を出し入れすることはできないという、税制・関税制度の対象となっています。

こうした義務は保管された物品の動きや物理的な置き場所を記録した詳細な目録を維持しておくために課せられています。EU外の国を起源とする物品がフリーポート・ルクセンブルクに輸入された場合、EU内への最終輸入が行われるまでの間はVATと関税が保留となる恩恵がもたらされます。





#### ライブアニマルステーション

動物たちの福祉を最大限に保護するため、ルクセンブルク空港の 貨物センターには完全認定済みの国境検疫所、獣医サービス、全 動物用の停留スペースを持つEU認定獣医ステーションが用意され ています。

この獣医ステーションには、さまざまな種類の動物に合わせて温度 と明るさの調整が可能な防音の隔離エリアに、50個の畜舎を備え た専用施設もあります。

#### 生花のためのエクスプレス

様々な関係者や関係当局と協力し、ルクスエアカーゴ社はルクセン ブルク空港での生花のトランジット時間を最適化するプロセスを 導入しました。

航空機到着から、生花の荷下ろし、必要とされる万全の一次管理トラックへの積み込みまで、平均2時間半以内に終了し、最終目的地へ出発する準備が整います。

#### 越境EC

今日のデジタル時代では、消費者は複数のデバイスを使用してオンラインでいつでも世界中から買い物をすることができるため、より幅広い商品ラインナップの中から購入することができます。

消費者の期待値が高まる中、スムーズなオンラインショッピング体験を確実に提供する事が、オンライン小売業者の成功を左右する決定的な要因になっています。マーケティングや支払いの安全性と同様に、物流も顧客満足とロイヤルティを確保するために欠かせない要素の1つです。

他国にはない一連の強味を持つルクセンブルクは、越境オンライン 小売業者にとって、ヨーロッパ最高の物流拠点にふさわしいと言え るでしょう。ルクセンブルクを拠点とする物流サービス提供企業各 社は、オンライン小売業者のニーズに特化した高品質なサービスを 提供しています。

ユニリーバ社はルクセンブルクを選びました、リプトンの 高級茶ブランドT.O.のヨーロッパeフルフィルメントセンタ ーとして。

## 高いスキルを持つ多言語人材

労働人口の3分の1以上が毎日3つの隣国から通勤してくるルクセンブルクでは、越境思考、モビリティ、そして世界主義志向の国民性が、高い労働生産性に貢献しています。

必要なスキルや才能継続して開発するため、物流に特化したトレーニングプログラムがあらゆるレベルで展開されています。

例えばルクセンブルク大学は、米国のボストンにあるマサチューセッツ工科大学(MIT)およびルクセンブルク政府と協力し、物流セクターの研究、イノベーション、教育を目的としたルクセンブルク・ロジスティクス&サプライチェーンマネジメントセンター(LCL)を設立しました。

このLCLは、サプライチェーンと物流の分野に特化した先進的な研究・教育センターによる国際同盟である、MITのグローバルな「サプライチェーン&ロジスティクスエクセレンス」(SCALE)ネットワークの一部となっています。

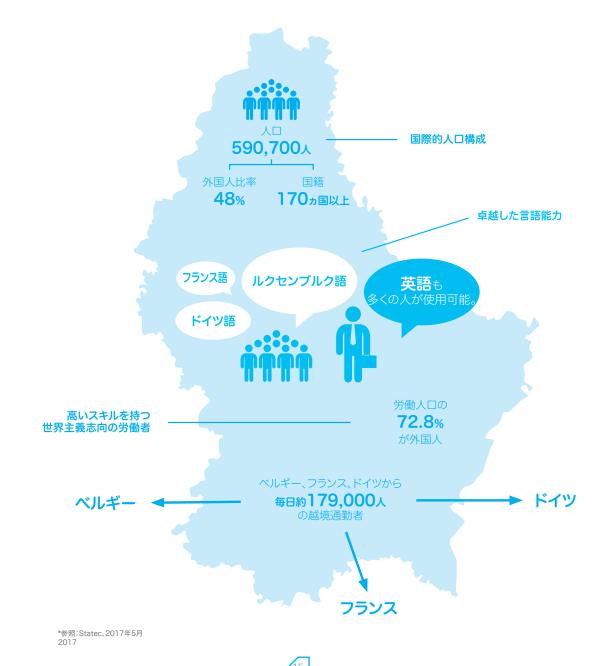
#### ロジスティクス職のためのトレーニングプログラム

- ・物流技術者の学位: 高校課程
- ・ロジスティクスと輸送部門入門: 職業訓練
- ・ルクセンブルク・ロジスティクス&サプライチェーンマネジメントセンター: 修士、博士、エグゼクティブ教育課程



eコマース界の巨大企業Amazon社は、欧州に28ヶ所あるセンターによって構成された物流ネットワークである欧州フルフィルメントネットワークを、ルクセンブルクから管理しています。

ボーダフォン社は約200人の調達専門家チームを組み、 ルクセンブルクからグローバルな調達活動を行っていま す。





# スマートで革新的な物流 - 将来に向けた取り組み

デジタル化、3Dプリント技術、モノのインターネット(IoT)、予測分析、ロボット工学、人工知能などの新たなテクノロジーの開発により、コントラクト・ロジスティクスや倉庫管理からエンドツーエンドのトレーサビリティやラストマイルの配送まで、物流のバリューチェーン全体のプロセスが再構築される事が期待されています。ルクセンブルクはこうした将来的な課題を十分に認識しています。ルクセンブルクに拠点を持つ物流企業にとって、オーダーメードの研究、開発、イノベーション支援スキームや、適切な提携パートナー

国のサイズ、機敏性、常に新しい技術的進歩の最先端を目指す決意により、ルクセンブルクは革新的なソリューションを実際の環境でテストするのに最適な「生きた実験場」となることができます。

#### ルクセンブルクは先駆者に:

を容易に見つけられる環境は有利に働きます。

中央部と南部が自動走行技術とコネクテッドカーの技術開発のためのテストベッドになります。

このエリアは国境をまたぐデジタル・テストベッドの一部であり、フランスのメッツ地方からドイツのザールラント州まで道路がつながっています。この3国間では、あらゆる自動車カテゴリーの革新的テクノロジーのテストを行える環境作りに向けて、協力して取り組む事で合意しています。

#### 研究、開発、イノベーション支援

ルクセンブルクでは、革新的な企業に対し、研究機関と共同で研究 開発を行うことを奨励しています。

例えば、ルクセンブルク大学のルクセンブルク・ロジスティクス&サプライチェーンマネジメントセンター(LCL)との共同産業研究プロジェクト立ち上げの可能性などを提供しています。

#### 活気に溢れたスタートアップエコシステム

革新的なロジスティクス・スタートアップ企業は、設立初期から成熟期に至るまでの発展を容易にするため、インキュベーションやイノベーションセンターへ入居しコーチングを受ける事ができます。 ルクセンブルクのエコシステムは、将来性のあるスタートアップ企業向けに、助成金や株式投資という形で多様な資金調達スキームを提供しています。

例えばFit 4 Startプログラムでは、ICTスタートアップ企業の設立 段階で、アーリーステージに必要な資金とコーチングを提供する形 で支援を行っています。

デジタルテックファンドは、ロジスティクスやICTなどの主要部門に参入するスタートアップ企業の、資金調達と発展を支援するシードファンドです。

#### 優れたインフラ

ビッグデータ分析と予測分析は、物流とサプライチェーン分野に、とりわけプロセスの効率化やサービス提供に関して、大きな可能性を示しています。この分野でサービスの開発を目指す企業には、最先端のICTインフラが必要となります。

ルクセンブルクはデジタル革命の最前線に立ち、世界最高のデジタルインフラの1つを擁しています。企業側に利益をもたらす点は以下の通りです:

- ・ 2018年までにスーパーコンピューター(HPC)を導入
- ・超低遅延ハブ: ヨーロッパの主要ハブへの28の国際ファイバー ルート
- ・**ヨーロッパで最も現代的なデータセンターパーク:** データセンター23ヶ所、うち8ヶ所はTier IV認定設計
- ・ 強靭で安全なICT環境: 卓越したサイバーセキュリティ水準

Nektria社は、ルクセンブルクに拠点を構え、デジタルテックファンドからの資金提供を受けた最初の会社の1つです。eコマース部門におけるラストマイル配送を最適化することを目的とした、デジタル物流プラットフォームを開発しました

**タイベック®航空貨物カバーは、**デュポン・ド・ヌムール社によりルクセンブルクで製造されています。環境への露出を制限し、外気温の突然の変化による影響を減らし、過剰な湿気を逃がすことにより傷みやすい商品の損失を減らします。

ボーダフォン社とインキュベーターのテクノポート社は、

「トゥモローストリート・イノベーションセンター」を立ち上げました。この官民パートナーシップは、成熟期のスタートアップ企業のグローバル展開の支援を行うことを目的にしています。

## 迅速かつ容易な、輸入・トランジット・輸出手続き

#### ペーパーレス環境に向けて

ビジネスの国際化とサプライチェーンのセキュリティへの関心の高まりにより、貿易や通関手続きの自動化へのプレッシャーは強まっています。そのためルクセンブルクの間接税税務局は、ペーパーレスの貿易・通関環境を整備することにより、貿易取引コストを削減し、且つ効果的な管理を行えるようにしました。現在、ルクセンブルクは国際取引に関する行政手続きをさらに調和させ標準化するため、また手続きを行う際の国の窓口を一本化するため、シングル・ウィンドウ・フォー・ロジスティクスの導入に取り組んでいます。また、ルクセンブルクはe-freightロケーションとしてIATA認定を受けています。

#### 認定事業者(AEO)

サプライチェーンにおける特定のセキュリティ基準を満たしている 企業は、認定事業者 (AEO) ステータスを申請することができます。 このステータスを保有し、税関当局に協力することを誓約する企業 には、EU外での物品の通関手続きをよりシンプルかつ迅速に行えるというメリットが与えられます。(例: 物品検査に選ばれた場合の優先処理など)

#### 公認認証機関

多くの国際的な自動車メーカーや電子機器メーカーが、ルクセンブルクの認証機関(SNCH)のノウハウと効率性の利点を活用しています。この認定機関では、最短の所要時間とお手頃な価格で国際市場へのアクセスを可能にする、EU全体の公認サービスを提供しています。

#### 税務代理人制度

EU外から商品を調達している企業は、目的地となる国に拠点を置かなくてもその国の納税義務に従うことが可能です。ルクセンブルクでは、必要となるVAT準拠要件、輸入申告、その他の手続きを代行してくれる税務代理人サービスを利用することができます。

#### VAT一時支払いも必要ありません。

商品をEUに輸入すると、その商品が特定の倉庫保管体制の下に置かれている場合を除き、通常は輸入国においてVATの支払い義務が発生します。EUのほとんどの国ではVATの即時支払いを求めていますが、ルクセンブルクはそのプロセスを排除しました。そのため、ルクセンブルクでは輸入VATの一時支払いにかかるコストが発生しません。他の一部のEU国家でも、申請に基づき、定まった条件下で同様の処理を認めていますが、ルクセンブルクではより簡便で自動的かつ無条件の手続きを行っている点において、他国との違いを際立たせています。

### 物流セクターのグローバル企業群

ルクセンブルクには、運送会社、ハンドリング会社、フォワーディング会社など、あらゆる種類の経験豊かな物流サービスプロバイダー企業が拠点を構え、EU市場へのジャストインタイムアクセスの提供を可能にしています。その結果、数多くの国際的企業が、ルクセンブルクからヨーロッパ内またはその他の国の顧客へと、商品の配送を行っています。例を挙げると:















































































## ご提供するサポート

#### ルクセンブルク経済省

ルクセンブルク経済省は、ヨーロッパ市場への進出を目的に、ルクセンブルクでのロジスティクス活動に興味をお持ちの企業に対して、ビジネスロケーションに関する包括的な情報、個別支援、その他無料のコンサルテーションサービスをご提供します。

#### 詳細な情報

不動産からイノベーション支援スキームまで、ルクセンブルクでの 事業活動のあらゆる側面に関して、迅速かつ信頼できる情報をご 希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

#### 個別のニーズに合ったルクセンブルク訪問

関連セクター関係者とのミーティングやロジスティクスパーク訪問など、個別の訪問プログラムを手配可能です。

#### 鍵となるロジスティクスネットワーク、関係者の紹介

私たちが、御社の潜在顧客、政府関係者、物流サービスプロバイダーやビジネスパートナー候補を特定し、ご紹介します。当局の利用のしやすさと協力姿勢を特に良くご理解いただけるはずです。

#### 企業設立支援

ルクセンブルクで会社を設立する手続きをガイドし、迅速かつ確実 な進捗の道筋を示します

#### 連絡先:

#### ルクセンブルク経済省 ロジスティクス局

E-mail: info@logistics.lu www.logistics.lu

#### クラスター・フォー・ロジスティクス・ルクセンブルク

クラスター・フォー・ロジスティクス・ルクセンブルクは、物流分野で活躍するあらゆる官民組織がそれぞれの手法やノウハウについて議論し、それらをまとめることができる特筆すべき交流プラットフォームを提供しています。特に付加価値の高い物流サービスに関して、ヨーロッパの主要な物流拠点としてのルクセンブルクの位置づけを強化させる事を共通の目的としています。クラスター・フォー・ロジスティクスの構想と活動は、プロフェッショナルツールの改良、また意思決定者たちへの正確な情報やアドバイスの提供に焦点を当てています。

#### 連絡先:

クラスター・フォー・ロジスティクス

E-mail: info@c4l.lu www.clusterforlogistics.lu

#### 日本でのお問い合わせ先:

#### ルクセンブルク貿易投資事務所

東京都千代田区四番町8-9 ルクセンブルク大使館内 TEL: (03)-3265-9621 E-mail: tiotokyo@mae.etat.lu www.investinluxembourg.jp/ja/













Supported by:



© Luxinnovation, November 2017









LET'S MAKE IT HAPPEN